

# 中野区伝統工芸保存会

中野区伝統工芸保存会

NAKANANO TRADITIONAL CRAFTS PRESERVATION SOCIETY



1 ▲ **江戸べっ甲** 野村 勇 / 〒165-0026 中野区新井 2-39-8 / TEL : 03-3386-6875

2 ▲ **東京手彫り印章** 池田 祥平 / 〒164-0001 中野区中野 3-34-23 / TEL : 03-3381-0555

3 ▲ **竹工芸** 齋藤 敏 / 〒165-0027 中野区野方 6-19-9 / TEL : 090-2551-4951

4 ▲ **江戸木彫刻** 天野 輝義 / 〒164-0013 中野区弥生町 1-46-2 / TEL : 090-1205-7057

5 ▲ **手描友禅** 高橋 貞雄 / 〒165-0021 中野区丸山 1-20-11 / TEL : 03-3385-2945

6 ▲ **手描友禅** 熊澤 吉治 / 〒164-0014 中野区南台 3-1-6 / TEL : 03-3381-3516



7 ▲ **江戸表具** 田中 正武  
〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2 / TEL : 03-3372-5975

8 ▲ **江戸表具** 田中 悠記子  
〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2 / TEL : 03-3372-5975

9 ▲ **江戸表具** 成澤 啓予  
〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2 / TEL : 03-3372-5975

10 ▲ **和人形** 橋本 麻里  
〒164-0012 中野区本町 6-4-1-311

11 ▲ **和裁仕立** 栗原 敏夫  
〒164-0013 中野区弥生町 3-27-14 伊藤ビル 304 / TEL : 03-3374-7409

12 ▲ **和裁仕立** 栗原 つる子  
〒164-0013 中野区弥生町 3-27-14 伊藤ビル 304 / TEL : 03-3374-7409

13 ▲ **こぎん刺し** 齋藤 夏枝  
〒165-0027 中野区野方 6-19-9

14 ▲ **楽器オルゴール** 永井 淳  
〒165-0033 中野区若宮 3-32-12 / TEL : 03-3330-5261

15 ▲ **陶芸** 新倉 康生  
〒164-0012 中野区本町 6-22-11-105

16 ▲ **陶芸** 中村 拓哉 / 〒164-0002 中野区上高田 2-52-1 1F / TEL : 090-8383-7015

17 ▲ **彫刻硝子** 庭月野 紀子 / 〒165-0033 中野区若宮 2-46-5

18 ▲ **手描友禅** 大地 佐和子 / 〒165-0027 中野区野方 2-61-8 向井方 / TEL : 03-3932-5834

19 ▲ **彫刻硝子** 山田 浩子 / 〒164-0001 中野区中野 1-54-10 / TEL : 03-3361-0477


**1** **江戸べっ甲** **野村 勇**  
NOMURA Isamu




国指定伝統工芸品。べっ甲とは赤道付近(太平洋・大西洋・インド洋)に生息する海亀の一種「玳瑁(タイマイ)」の甲羅等を貼り合わせて作られる素材やその製品の総称です。特徴である軽さや深い透明感神秘的なつや、あめ色のコントラストを活かして様々な装身具、メガネ等に用いられています。

〒165-0026 中野区新井 2-39-8  
Tel : 03-3386-6875

**2** **東京手彫り印章** **池田 祥平**  
IKEDA Shohei




明治19年創業の芭蕉堂印房5代目。厚生労働大臣認定、一級彫刻技能士(木口)(ゴム印)印章は自分の意志や権利を示す為の道具。唯一無二である事が何よりも大事です。木、角、牙、石など色々な素材があります。手書きの文字で丸や四角のスペースの中でより良い配置にこだわり、髪の毛一本分未満の調整をして、あなただけの印章をお作りします。

〒164-0001 中野区中野 3-34-23  
Tel : 03-3381-0555  
Email: s.ikeda@bashodo.com

**3** **竹工芸** **齋藤 敏**  
SAITO Satoshi




古くから私達の身近に自生する竹を手仕事で加工し、日用雑貨や仕事の道具、さらに茶道具などの工芸品にまで練練しながら愛用されてきたのが竹製品です。伝統の技法を用いて現代人の生活に役立つ「用の美」を目標にしています。

〒350-1254 埼玉県日高市久保 88-10  
〒165-0027 中野区野方 6-19-9  
Tel : 090-2551-4951  
Email : okumusashi\_wakoubou@yahoo.co.jp  
https://www.okumusashi-wakoubou.com

**4** **江戸木彫刻** **天野 輝義**  
AMANO Teruyoshi




左甚五郎の流れを受け継いでいる江戸彫刻後藤流五世です。神社仏閣、仏壇、茶道具、間仕切り欄間、龍などの工芸品、家紋、看板、根付など様々な彫刻制作をしています。般若、小面、翁、日蓮上人などを創作しております。

〒164-0013 中野区弥生町 1-46-2  
Tel : 090-1205-7057 Fax : 03-3372-7057



**5** **東京手描友禅** **高橋 貞雄**  
TAKAHASHI Sadao




江戸時代の京都の絵師「宮崎友禅齋」に由来する友禅染め。大名の参勤交代にともなって職人が京都から江戸へ移り住み、粋な江戸文化の中でも発展してきました。下絵から色挿し、仕上げまで幾つもの工程を手描きによって染め上げます。

〒165-0021 中野区丸山 1-20-11  
Tel : 03-3385-2945

**6** **東京手描友禅** **熊澤 吉治**  
KUMAZAWA Yoshiharu

振袖、留袖、訪問着、帯等、古典柄の糸目友禅を得意としている。最近は糊を駆使し、新しいイメージの作品作りを心掛け、ライフワークとしている。特に今、糊疋田の可能性を追求している。

〒164-0014 中野区南台 3-1-6  
Tel : 03-3381-3516

**7** **江戸表具** **田中 正武**  
TANAKA Masakake




表装の仕事には、数百年前の掛軸等を後世に残すための修復作業も含まれます。重要文化財・指定文化財の他、寺社仏閣・個人の家宝の修復を行います。1736年創業・9代目。(有)アイディ・タナカ会長。東京都伝統工芸士。令和元年秋黄綬褒章受章

〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2  
Tel : 03-3372-5975  
Email : idt-office@idtanaka.co.jp  
https://www.idtanaka1964.com/

**8** **江戸表具** **田中 悠記子**  
TANAKA Yukiko




表装の技術は仏教伝来と共に伝わり、江戸時代には文化の発展により上流社会だけでなく、一般庶民にも身近になりました。江戸表具は武家社会の粋な色調が特徴です。表装の技術は、現代のインテリアにも生かされております。

〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2  
Tel : 03-3372-5975  
Email : idt-office@idtanaka.co.jp  
https://www.facebook.com/IDTANAKA/

**9** **江戸表具** **成澤 啓予**  
NARISAWA Hiroyo




表具とは、掛軸・巻物・屏風・襖・障子・壁装等紙と裂地にて仕立てることです。数百年の代々伝わる品を後世に残すために修復も行います。創業元文元年(1736年)9代目(有)アイディ・タナカ 父田中正武弟子入り。歴史と技術を継承すべく(株)中表具店を復活。10代目表具師。

〒164-0013 中野区弥生町 1-8-2  
Tel : 03-3372-5975  
Email : idt-office@idtanaka.co.jp  
https://www.idtanaka1964.com/

**10** **和人形** **橋本 麻里**  
HASHIMOTO Mari




和人形制作をしていた母の手伝いを通じて、自然素材の桐の粉や胡粉を自分で練り、刀やヤスリで、1体1体仕上げていく和人形制作に魅了され、退職を機に本格的に制作活動を開始しました。干支などを中心に和人形を身近に感じていただけるような活動をしていきたいと思っています。

〒164-0012 中野区本町 6-4-1-311  
Email : 1.matsu.doll@gmail.com

**11** **和裁仕立** **栗原 敏夫**  
KURIHARA Toshio




呉服屋、卸問屋、個人から発注を受け、裁ち、へら付をして縫い合わせ仕立ていく家業です。種類としては長襦袢、着物、浴衣、羽織、コート、子供物、祝着、袴各種、袴等々。(修行中の事ですが宮内庁の奉仕で掃除をする方の変った形の制服を10枚以上縫製し納めた事が忘れられない体験でした。)その他着物リフォーム、エコバックやマスクの作成販売もしています。

〒164-0013 中野区弥生町 3-27-14 伊藤ビル304  
Tel : 03-3374-7409 Fax : 03-3374-7409  
kurihara08071217@docomo.ne.jp

**12** **和裁仕立** **栗原 つる子**  
KURIHARA Tsuruko




和裁に加え、趣味と実益を兼ね備え、洋裁、着付を始めて40年近くになります。洋裁は今も先生に習いながら、着物リフォームでエコバック、洋服等々の講師もしております。着付はお客様が心地よく着物を着られるように工夫しております。その他、和装小物やマスクの作成販売もしています。

〒164-0013 中野区弥生町 3-27-14 伊藤ビル304  
Tel : 03-3374-7409 Fax : 03-3374-7409  
kurihara08071217@docomo.ne.jp

**13** **こぎん刺し** **齋藤 夏枝**  
SAITO Natsue




江戸時代、雪の降る中麻布の着物で生活していた女性たちは、荒い布目を針と糸で埋める事によって、擦り切れを防ぎ、寒さから身を守る知恵を生み出しました。やがて布目には、自然や動植物などひし形を主とした美しい模様表現され、それらは手から手へと受け継がれ守り伝えられています。

〒165-0027 中野区野方 6-19-9  
Email : tsunagu27kogin@gmail.com  
Instagram : tsunagu\_27natsue

**14** **楽器オルゴール** **永井 淳**  
NAGAI Jyun




オルゴールは楽器です。楽器オルゴール“モーツァルト”は楽器を参考に、指物の技術を用いて 十分な音量と最高の音質を得ています。箱はメイプルや紫檀等の高級木材を使用しシンプルでデザインでその良さを引き立てています。

〒165-0033 中野区若宮 3-32-12  
Tel : 03-3330-5261

**15** **陶芸** **新倉 康生**  
NIIKURA Yasuo




陶芸の分野の中の陶彫は土で自由自在に彫塑し、釉薬を施し、焼成する創作です。窯の中の変化が力を与えて、想いもかけない作品が創出する楽しみがあります。自然界の生物の造形的美と不思議を探求し、陶で表現し、追及しています。特にワニ、蛙、亀、鯰、フグ等をモチーフにした作品を制作しています。

〒195-0073 町田市薬師台 1-4-13  
〒164-0012 中野区本町 6-22-11-105  
Tel : 090-4824-0969  
Email : takeo\_niikura9230@yahoo.co.jp

**16** **陶芸** **中村 拓哉**  
NAKAMURA Takuya




文化文明、産業技術の発展により「火」という自然の力の扱い方も変革し続け、多岐に渡る技術交流、情報伝達も伴い、今日では世界各地で多種多様な「現代」の陶芸が存在しています。陶芸を通じ、手仕事の心がより一層中野の地で根付くように、文化伝統が現代からも新しい形で生み出されていくような活動をしていきたいです。

〒164-0002 中野区上高田 2-52-1 1F  
Tel : 090-8383-7015

**17** **彫刻硝子** **庭月野 紀子**  
NIWATSUKINO Noriko




ガラスの表面を砂の研磨剤で曇らせてデザインを描いていく技法です。被せガラスの色を削り落としながら繊細な色の濃淡やぼかしを表現しています。サンドブラストにしか出来ない色の表現があり古くからある日本の美しい和柄模様と現代のデザインを融合した新しいガラスの形を作り上げていきたいです。

〒171-0052 豊島区南長崎 6-18-4  
〒165-0033 中野区若宮 2-46-5 木村方  
Email : lotus\_miyavi@yahoo.co.jp  
https://www.creema.jp/c/lotusmiyavi  
Instagram : lotusmiyavi.com

**18** **東京手描友禅** **大地 佐和子**  
OCHI Sawako




糸目糊置き友禅の技法を基本に、現代のモチーフと伝統模様を組み合わせたデザインが特徴です。師匠からの言葉「気の入った仕事」をモットーに、もように願いを込めながら見る人・着る人が楽しくなるような作品づくりを心がけています。

〒175-0083 板橋区徳丸 2-21-26  
〒165-0027 中野区野方 2-61-8 向井方  
Tel : 03-9332-5834  
Email : oochisawa@gmail.com

**19** **彫刻硝子** **山田 浩子**  
YAMADA Hiroko




明治時代にアメリカから伝えられたサンドブラスト加工の技術を使い、ガラスの表面を砂状の研磨剤で削る彫刻硝子。研磨剤を当てるとガラスの表面は一瞬にして曇り、繊細な小さな模様から立体的な深彫りまで多様な表現が出来ます。色の濃淡を彫り分けるには高度な技術が必要です。

〒164-0001 中野区中野 1-54-10  
Tel : 03-3361-0477 携帯 : 090-9820-8961  
Email : t.h-glass@md.poit.ne.jp



中野区伝統工芸保存会 STORE  
nakano-dentoukougei.stores.jp